

平成30年度指定管理者総括表

所管部局	施設名	担当課	現 状					今 後 の 方 針																							
			指定期間	公募 非公募	指定管理者	経費削減の状況		住民サービスの向上	更新の有無	指定期間	公募・ 非公募	利用料金 制導入	その他改善点																		
福祉部	総合福祉センター	地域福祉課	5年	公募	社会福祉法人 新居浜市 社会福祉協議会	H25年度	101,747,000	・利用者は安定的に推移しており、福祉施設として安定した運営となっている。 ・H24年度から児童発達支援事業を指定管理者が行う管理業務としている。 ・福祉避難所として指定されており避難訓練を行うなど、災害時の対応に備えている。	有	5年	公募	無	・職員の研修等を引き続き行い、資質の向上に努める。 ・施設、設備の破損個所の早期発見、計画的な修繕によるサービスの向上。 ・他事業所との公平性から児童発達支援事業の指定管理経費は廃止。																		
	H30年度					108,591,000																									
	差額	6,844,000																													
	H25年度	(上記に含まれる)																													
	H30年度																														
	差額																														
総合福祉センター 別子山分館	地域福祉課	5年	公募	社会福祉法人 新居浜市 社会福祉協議会	H25年度	29,108,000	・利用者は安定的に推移している。 ・平成24年度の施設改修及び相談支援事業所の開設等により、より利用者の希望に即したきめ細かなサービスを提供できるようになっている。 ・作業訓練所を地域活動支援センターⅢ型「いぶき」へ移行し、障がい者の社会参加促進に努めている。 ・福祉避難所として指定されており避難訓練を行うなど、災害時の対応に備えている。	有	5年	公募	無	・職員の研修等を引き続き行い、資質の向上に努める。																			
H30年度					32,529,000																										
差額					3,421,000																										
市民部	女性センター				男女共同参画課	5年							公募	公益財団法人 新居浜市文化体育 振興事業団	H25年度	28,163,000	・利用者は減少傾向にあるが、主催講座の内容の充実、夜間講座を増やすなど市民ニーズに合った改善に取り組み利用者の増加に努めている。 ・利用者満足度調査で、高い評価を得ている。(職員の接客対応、講座等の充実度、施設設備) 5段階評価の4.5が 全体で80%	有	5年	公募	無	・子育て世代や若い世代の利用促進に努める。 ・予防保全型の施設設備管理を目指す。									
	H30年度														29,158,000																
	差額				995,000																										
	働く婦人の家	男女共同参画課	5年	公募	公益財団法人 新居浜市文化体育 振興事業団		H25年度	(上記に含まれる)																							
	H30年度																														
	差額																														
経済部	観光交流施設	運輸観光課				3年	公募	(株)マイントピア別子	H30年度	0	平成28年度の指定管理者制度導入後、適正な人員配置、関係法令等に基づいた管理運営が行われたほか、利用者が安心して利用できる体制が整えられた。また、利用者の動向、意見や要望に合わせたサービス向上策に取り組んだ結果、旧施設と比較して、収入、利用者数が大幅に増加した。	有	5年	公募	有	・利用者サービスの向上、利用者数の増加に必要な運営水準、達成水準を検討する必要がある。また、施設のPR等を行うほか、時機を得た改修等を実施する必要がある。															
	東平記念館								運輸観光課	3年							公募	(株)マイントピア別子	H30年度	25,381,000											
	差額	25,381,000																													
	建設部	山根公園 (新規)	都市計画課	-	-														-	H25年度	-	-	-	5年	公募	無	・指定管理者の現場における常駐的管理により、施設の簡易修繕、作業等の迅速かつ緊急な対応が可能となり、安全性の向上、適正な公園管理が図られる。 ・体育施設との一体的な管理により事務等の効率化、市民サービスの向上を図る。				
		H30年度							23,954,525																						
		差額							23,954,525																						
新居浜公園 (新規)		都市計画課	-			-	-	H25年度	-		-	-	5年	公募	無	・指定管理者の現場における常駐的管理により、施設の簡易修繕、作業等の迅速かつ緊急な対応が可能となり、安全性の向上、適正な公園管理が図られる。 ・体育施設との一体的な管理により事務等の効率化、市民サービスの向上を図る。															
H30年度								1,938,288																							
差額								1,938,288																							
市営住宅 (新規)		建築住宅課						-	-	-							H25年度	-		-	-							3年	公募	無	・人件費等や関連事務費などの経費削減を図り、また民間の督促ノウハウの活用により家賃等収納率の向上を図る。 ・入居者に対し、24時間体制の緊急対応サービスなど、より安心、安全、スピーディーなサービスを提供する。
H30年度																	161,752,000														
差額	161,752,000																														
活性化推進住宅 (新規)	建築住宅課	-		-	-												H25年度	(上記に含まれる)	-			-	3年	公募	無	・人件費等や関連事務費などの経費削減を図り、また民間の督促ノウハウの活用により家賃等収納率の向上を図る。 ・入居者に対し、24時間体制の緊急対応サービスなど、より安心、安全、スピーディーなサービスを提供する。					
H30年度																															
差額																															

所管部局	施設名	担当課	現 状					今 後 の 方 針					
			指定 期間	公募 非公募	指定管理者	経費削減の状況		住民サービスの向上	更新の 有無	指定 期間	公募・ 非公募	利用料金 制導入	その他改善点
教育 委員会 事務局	市民文化センター	文化振興課 スポーツ振興課	5 年	公募	公益財団法人 新居浜市文化体育 振興事業団	H25年度	120,483,000	管理運営の一体化による施設間の調整や修繕の迅速化など一定の成果があり、市民サービスの向上に結びついている。文化施設、体育施設における利用者数は、大規模なイベント実施による利用者数の増加を除けば、通年安定した利用者数で推移している。	有	5 年	公募	無	市民サービスの向上面では成果が認められるため、引き続き指定管理者制度を継続する。対象施設は、施設相互の連携や効率的な運営を考慮して、文化・体育を合わせた16施設を一括して5年間指定管理を行う。
						H30年度	123,290,000						
	差額					2,807,000							
	H25年度					7,540,000							
	H30年度					7,897,000							
	差額					357,000							
	H25年度					17,992,000							
	H30年度					18,956,000							
	差額					964,000							
	H25年度					22,075,000							
	H30年度					21,801,000							
	差額					-274,000							
	H25年度					54,000							
	H30年度					228,000							
	差額					174,000							
	H25年度					3,350,000							
	H30年度					4,877,000							
	差額					1,527,000							
	H25年度					2,353,000							
	H30年度					2,223,000							
	差額					-130,000							
	H25年度					22,802,000							
	H30年度					23,517,000							
	差額					715,000							
	H25年度					39,529,000							
	H30年度					37,562,000							
	差額					-1,967,000							
H25年度	1,676,000												
H30年度	1,101,000												
差額	-575,000												
H25年度		(上記に含まれる)											
H30年度													
差額													
H25年度		(上記に含まれる)											
H30年度													
差額													
H25年度	54,814,000	1,602,000											
H30年度	56,416,000												
差額													
H25年度	42,285,000	2,009,000											
H30年度	44,294,000												
差額													
H25年度	7,744,000	1,036,000											
H30年度	8,780,000												
差額													
H25年度	2,489,000	526,000											
H30年度	3,015,000												
差額													
別子山市民プール	5 年	公募	別子校区連合自治会	H25年度	1,079,000	地域性を生かした管理運営体制となっており、特に、地域外からの利用者に対しては適切な地元情報を提供する等細やかな対応が可能となっている。	有	5 年	公募	無	地域性を考慮するとともに、一体的な管理運営を行うため、一括して5年間指定管理を行いたい。		
				H30年度	1,079,000								
差額	0												
別子山市民グラウンド	5 年	公募	別子校区連合自治会	H25年度	450,000		有	5 年	公募	無			
				H30年度	526,000								
差額	76,000												
教育委員会合計				H25年度	346,715,000								
				H30年度	355,562,000								
				差額	8,847,000								